

～糖尿病・内分泌・栄養内科の外来・入院患者の皆様へお知らせ～

当科では下記の要領で臨床研究を行っております。

1. 研究の名称：代謝内分泌疾患患者における体組成測定による栄養評価
2. 研究の目的：代謝内分泌疾患患者における骨格筋量や体脂肪量を規定する因子を同定することです。
3. 研究期間：倫理委員会承認日から2027年3月31日まで
4. 倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けています。本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得て実施するものです。
5. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

研究機関：京都大学医学部附属病院 研究責任者：藤田義人
(京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学 助教)

6. 試料・情報の利用目的・利用方法

上記の研究目的のため、診療で得られた情報を用います。

7. 利用または提供する試料・情報の項目

・理学所見

年齢、性別、身長、体重、握力、腹囲

・生活習慣の聞き取り

自宅及び入院中の食事摂取量や食事をする時間、自宅及び入院中の運動の種類や強度

・血液検査所見

血糖値、HbA1c、インスリン、Cペプチド、プレアルブミン、トランスフェリン、レチノール結合蛋白、分岐鎖アミノ酸、クレアチニン、尿素窒素、尿酸、ナトリウム、カリウム、クロール(Cl)、カルシウム、リン、AST、ALT、LDH、ALP、G-GTP、総コレステロール、中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール、白血球数、赤血球数、血色素量(Hb)、ヘマトクリット、血小板数、TSH、ACTH、GH、FSH、LH、プロラクチン、バゾプレッシン、fT4、fT3、コルチゾール、IGF-1、エストロゲン、アンドロゲン、レニン、アルドステロン、TsAb、サイログロブリン、TRAb

・尿検査所見

蛋白、アルブミン、Cペプチド、

・体組成 (In Body7200 または HDS-2000 を用いて非侵襲的に計測します。)

骨格筋量、体脂肪量、総細胞数、水分量

・使用薬剤の種類および投与量

・栄養・運動療法の指導内容

・その他内分泌・代謝新患の診療において得られた情報

8. 対象となる情報の取得期間

2011年6月1日から2026年3月31日の間に、京都大学医学部附属病院 糖尿病・栄養内科または糖尿病・内分泌・栄養内科において外来・入院診療を行った患者さん

9. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名

当院のみで行う試験です。

10. 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名又は名称

山根俊介 (京都大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌・栄養内科 助教)

11. 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止することはありません。

12. 他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧

は行いません。

13. 研究の資金・利益相反

運営費交付金を用いて実施します。利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査・管理します。

14. 研究対象者及びその関係者からの求めや相談等への対応方法

この研究への参加を希望されない場合には、下のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることは一切ございませんのでご安心ください。

京都大学医学部附属病院 相談支援センター

(Tel) 075-751-4748 (E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科 藤田義人

(Tel) 075-751-3560